



医学講義1 「食道胃十二指腸の内視鏡切除適応」

記念塔病院 消化器内科 診療部長・内視鏡センター長 滝沢 耕平 先生

札幌医科大学医学部をご卒業後、道内の関連病院で勤務された後に国立がんセンター中央病院・米国 Mayo Clinic・静岡県立静岡がんセンターでの18年間を経て、ついに2021年4月北海道へ凱旋されました。専門は上部消化管の診断と治療で国内のみならず海外でのデモンストレーションや講演など国際的に活躍しています。2021年秋には道内の消化器内視鏡分野を盛り上げようと「AMBITIOUS」を立ち上げ、若手医師やメディカルスタッフの育成に取り組んでいます。

医学講義2 「便秘症と肛門疾患」

札幌いしやま病院 理事長 石山 元太郎 先生

東邦大学医学部をご卒業後、JA北海道厚生連札幌厚生病院外科にて勤務。2003年に札幌医科大学第一外科に入局され同樹会苫小牧病院での勤務を経たのち札幌いしやま病院で勤務され2014年からは現職として経営者かつ外科医師としてご活躍中です。当会での講演は初ですが専門家ならではの便秘に対する治療戦略、疾患概念をわかりやすくお話しいただき、便秘による大腸検査前処置の不安を払拭すべく貴重な機会となることでしょう。



医学講義3 「内視鏡と病理～何を見極めるためにやるのか～」

札幌厚生病院 病理診断科 主任部長 市原 真 先生

北海道大学医学部をご卒業後、同大学大学院にて分子細胞病理学講座（旧第2病理）を専攻され、国立がんセンター中央病院を経て現職に至ります。Twitterでは“病理医ヤンデル”でもおなじみでフォロワー数は14万人を超えるほどの人気ぶり。数々の著書を執筆され、なかでも内視鏡診断と病理の対比では日本有数の実力者です。技師会でも軽快なトークで、皆さんの苦手な病理講義があつという間の時間で、病理が楽しくなること間違いなし。



技師講演 「内視鏡治療の最前線 ～以心伝心 vol.2～」

NTT 東日本関東病院 臨床工学技士 志賀 拓也 先生

東海大学開発工学部をご卒業後、日本鋼管病院に入職。2016年からは現職であるNTT 東日本関東病院 内視鏡部へ。大圃研先生率いる「大圃組」の一員として、国内のみならず海外でも治療・指導・講演と多忙な中、今回は北海道に現地入りし参加された皆様に熱いライブをお願いしています。執筆では「大圃組はやっている消化器内視鏡の機器・器具・デバイスはこう使い！」をはじめ多数。最近YouTubeを用いた生きた教科書作りに励み「とあるしがない内視鏡技師の部屋」で人気沸騰中の消化器内視鏡技師です。講演の最後には座談会にも登場していただき、日頃の皆さんの疑問の解決になればと思います。

